

科学英語

| | | | |
|--------------|---------------------|--------|----------|
| 責任者・コーディネーター | 外国語学科英語分野 工藤 裕子 准教授 | | |
| 担当講座・学科(分野) | 外国語学科英語分野 | | |
| 担当教員 | 工藤 裕子 准教授 | | |
| 対象学年 | 1 | 区分・時間数 | 講義 21 時間 |
| 期間 | 後期 | | |

・学習方針（講義概要等）

今年度の科学英語では、スピーキング主体のアクティビティを通して、医療と健康科学に関する語彙力の強化と、英語によるコミュニケーション全般の技能の強化を目指す。すなわち、必要な情報を収集し、自分で考え、習得した知識と技能を駆使して表現する。相手の話をよく聴き、自分の意見をわかりやすく伝え、その場にふさわしい応答を自然に行う。そして、科学の分野のみならず、あらゆる場面でこれらを実践していくことである。

・教育成果（アウトカム）

英語は道具である。ペアやグループでの共同作業を通じて、英語を使って医療と健康科学の内容を理解することにより、将来チーム医療において求められる適切な情報収集と発信に役立つコミュニケーション能力を身につけることができる。

・到達目標（SBO）

1. 基本的な数式を英語で読むことができる
2. 人体の各部の名称を英語で理解できる
3. 英語を読み、聴いて、英文の内容を理解できる
4. トピックの内容を英語で説明できる
5. 自分の意見を英語で述べるができる

・ 講義日程

(矢) 東 206 2-D 講義室

【講義】

| 月日 | 曜日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 講義内容 |
|-------|----|----|---------------|-----------|--|
| 9/10 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Course introduction Introduction: Math and Counting |
| 9/17 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Introduction: Math and Counting |
| 9/24 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 2: The Body and the Immune System |
| 10/1 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 2: The Body and the Immune System |
| 10/22 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 3: The Brain and the Nervous System |
| 10/29 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 3: The Brain and the Nervous System |
| 11/5 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 3: The Brain and the Nervous System |
| 11/12 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 4: The Use of Drugs |
| 11/19 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 4: The Use of Drugs |
| 11/26 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 4: The Use of Drugs |
| 12/3 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 8: Genetic Variation |
| 12/10 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 8: Genetic Variation |
| 12/17 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 10: Microorganisms and Disease |
| 1/7 | 木 | 2 | 外国語学科 英語分野 | 工藤 裕子 准教授 | Topic 10: Microorganisms and Disease |

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

| | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|---|----------------------------------|-------|-----|------|
| 教 | CLIL Health Sciences (英語で学ぶ健康科学) | 笹島茂、他 | 三修社 | 2013 |

・成績評価方法

1. 定期試験：75%
2. 提出物の内容、参加態度（積極性や協調性など）：25%

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

授業：スピーキングに重点を置いた演習であるので、全てのアクティビティに積極的に参加することが前提となる。予習の成果はこの場で発揮する。グループワークでは、一人で沈黙せずに、他のメンバーと協力してよりよい成果を目指す。
 予習：前週に指示された質問について、必ず、自分なりの答えを用意して授業に臨むこと。疑問や興味を持ったことは自分でさらに調べる習慣をつける。
 復習：重要表現や新出語句を確認する。アクティビティを再度やり、答えを英語でまとめる。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|------|---------------------------|----|--------------|
| 講義 | ノート型 PC (東芝) | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | ノート型 PC (富士通) FMV-N F 40W | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|------|--|----|------------------|
| 講義 | ノート型 PC (Panasonic) R7/U7600 | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | ノート型 PC (Apple) NA877J/A | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | ノート型 PC (SONY) VGC-LN52JGB | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | ノート型 PC (NEC) PC-YV22AEDAMBL6 | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | PC (Apple) iMac27/3.20GHzCorei3 | 1 | 資料作成 |
| 講義 | ノート型 PC (Panasonic) CF-J9/LUDDDS | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | iPod (Apple) | 5 | リスニング、課外自習等 |
| 講義 | CD / DVD プレーヤー | 4 | リスニング、DVD 教材視聴覚用 |
| 講義 | ノートパソコン (Mac Book Air CTOZOJK) | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | HD ビデオカメラ式 (Canon・M52) | 1 | 講義資料作成 |
| 講義 | ノートパソコン (富士通・PH50/E) | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | ノートパソコン (富士通・MH30/G) | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | デスクトップパソコン (iMac27・ZOJN CTO Education) | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | ノートパソコン (Panasonic・CF-J9LLUDDDS) | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | 液晶プロジェクター (SONY・VPL-EW7) | 1 | 講義プレゼン用 |